

『江風探究ユニット』について

本校は新潟市内で唯一、文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業の開発指定を受けており、平成 30 年度よりプログラムを大きく刷新して 4 期目がスタートしました。「未来イノベーションを牽引する、科学技術系グローバル人材の育成プログラム」という目標のもと、様々な活動を行っています。

本事業の中核を成す「課題研究」という取組がございます。平成 28 年度までは 2 学年理数コースの生徒のみが取り組んでいましたが、SSH 指定校 4 期目となり、これまで以上に充実した取組とすることはもちろん、普通科も含めた全校体制となることが求められています。平成 29 年度より、2 学年全生徒で課題研究を実施しており、その中で、課題研究をより活発に行うための諸能力を 1 年次に身に付けさせることが必要であると感じるようになりました。そこで、平成 30 年度より新たな試みとして『江風探究ユニット』と題し、「探究力」を身に付けさせる取組を 1 年次に実施することといたしました。

本取組は、ユニット①～⑤の五部構成となっています。生徒に身に付けさせたい能力を分析し、ユニットごとに目標を明確にして実施しています。

ユニット①：1 年間の活動の見通しを持つ。資料の分類方法や書誌情報の記録について学び、課題を見出す活動を行う。

ユニット②：『新潟市からの挑戦状』…新潟市政策企画部・政策調整課様による講演会から、新潟市の課題を発見し、課題解決のための仮説を設定する。

ユニット③：グループごとに『新潟市からの挑戦状』の課題を解決するための施策を提案し、仮説を設定・実証し、考察するという“ミニ課題研究”を行う。

ユニット④：ポスター発表による調査結果の報告発表会を行う。

ユニット⑤：研究論文を作成する。

	資料を活用する能力	探究力					
		課題発見力	仮説設定力	計画力	実証力	考察力	表現力
①4～5月		○				○	
②7～9月		◎	◎			○	
③10～11月	◎		◎	◎	◎	◎	
④12月						◎	◎
⑤1～3月		○	○	○	○	○	◎

生徒は『江風探究ユニット』で身に付けた諸能力を用いて、2 年次学校設定科目『江風 SSG』（普通科・1 単位）・『江風 SSⅡ』（普通科理数コース・3 単位）で課題研究に取り組みます。